

S5
使いこなしガイド

S5 使いこなしガイド 目次

はじめにお読みください	
本ガイドについて	4
スマホはじめてガイドについて	4

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき	8
SIMカードについて	9
内部ストレージ／SDカードについて	11
充電する	15
電源を入れる／切る	16
アプリ初回起動時の確認画面について	17
アプリについて	18
文字を入力する	20
暗証番号について	25
オプションサービス	25

+メッセージ

+メッセージについて	32
+メッセージ利用の準備を行う	33
連絡先を利用する	40
メッセージを送信する	46
メッセージを確認する	53
グループメッセージを利用する	61
スタンプを利用する	64
+メッセージの設定をする	67
バックアップ／復元する	74

カメラ

写真／動画を撮る	84
カメラの設定を行う	89

便利な機能

緊急速報メールを利用する	96
--------------	----

困ったときは

トラブルシューティング	100
仕様	102
本製品の比吸収率（SAR）について	103
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information	104
CE/FCC Notice	105
保証とアフターサービス	107
お問い合わせ先一覧	108

はじめにお読みください

本ガイドについて.....	4
スマホはじめてガイドについて.....	4

本ガイドについて

本ガイドでは、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

本ガイドで紹介されていない機能や操作方法については、「Android ヘルプ」をご確認ください。

本ガイドではAndroid™ 9 Pieで記載しています。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- ・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- ・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本ガイドで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本ガイドで記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

他の表記について

本ガイドでは、本製品のことを「本機」と表記しています。

microSD™/microSDHC™/microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

スマホはじめてガイドについて

スマートフォンの基本的な使いたい学習や、設定を簡単に変更することができます。

スマホはじめてガイドを利用する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(スマホはじめてガイド)



スマートフォンはじめてガイドのトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、(1) (スマートフォンはじめてガイド) のご利用にあたっての注意に関する確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

スマホはじめてガイドでできること

1

スマホはじめてガイドは、スマホでよく使う機能の練習や、基本的な設定をかんたんに行うことができます。



2

「好みに変更」からスマホの基本的な設定をかんたんに変更することができます。



3

「使い方の練習」では、スマホでよく使う基本的な機能を、実際の画面で練習することができます。

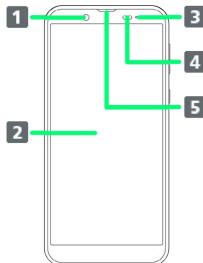


ご利用にあたって

各部の名称とはたらき	8
SIMカードについて	9
内部ストレージ／SDカードについて	11
充電する	15
電源を入れる／切る	16
アプリ初回起動時の確認画面について	17
アプリについて	18
文字を入力する	20
暗証番号について	25
オプションサービス	25

各部の名称とはたらき

本体正面について

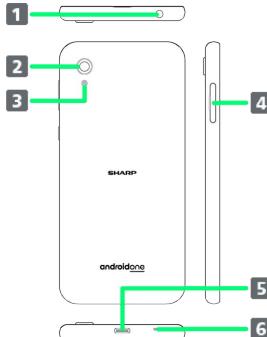


名称	説明
① インカメラ	写真や動画の自分撮りに利用します。
② ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
③ 充電／着信ランプ	充電中や着信などの通知が届くと光ってお知らせします。
④ 近接／明るさセンサー	近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。明るさセンサーは周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調節します。
⑤ 受話口／スピーカー	通話相手の声、音楽や動画などの音声が聞こえます。

受話口／スピーカーについてのご注意

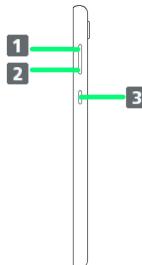
通話時など受話口に耳をあてて聞くとき以外は、耳を受話口に近づけないでください。受話口はスピーカーと兼用しており、突然の着信音やアラーム音などの鳴動により、聴力に悪い影響を与える可能性があります。なお、通話中のスピーカーフォン切り替え直後もしくは通話終了直後は、耳元でスピーカーから大きな音が鳴らないよう、徐々に設定した音量まで上がります。

本体背面／側面について



名称	説明
① イヤホンマイク端子	別売のステレオイヤホンなどを接続します。
② アウトカメラ	写真や動画を撮ります。
③ モバイルライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
④ SIM／SDカード挿入口	SDカードやSIMカードを取り付け／取り外しできます。
⑤ 外部接続端子	ACアダプタなどを接続します。
⑥ 送話口／マイク	自分の声を通話相手に伝えます。動画を撮っているときはマイクとして利用します。

キーについて



名称	説明
① 音量Upキー	メディアの音量を上げます。 ¹
② 音量Downキー	メディアの音量を下げます。 ¹
③ 電源キー	画面を消灯／点灯します。長押しすると、電源をON／OFFできます。2回押すと、(カメラ)を起動できます。

- 1 キーを押すと音量バーが表示されます。音量バーの をドラッグしてもメディアの音量を調節できます。
通話音量／着信音の音量などを調節するときは、音量バーの をタップします。
バイブレーションやミュートの設定方法については、「Androidヘルプ」を参照してください。

充電／着信ランプについて

充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅してお知らせします。

ランプの色 と表示状態	通知内容
赤色の点灯	充電中（電池残量約14%以下）
黄色の点灯	充電中（電池残量約15%～89%以下）
緑色の点灯	充電中（電池残量約90%以上）
赤色の点滅	電池残量14%以下
白色の点滅 ¹	不在着信などの通知あり

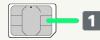
1 画面消灯中に点滅します。

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



① IC（金属）部分

- ・SIMカードのお取り扱いについては、下記のソフトバンクウェブサイトをご参照ください。
<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>
- ・SIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- ・紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

SIMカード利用時のご注意

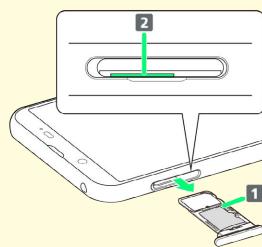
SIMカードについて

SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

- ・日本国内では、SIMカードを取り付けないと緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。
- ・SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれる事をおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・SIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・SIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。

IMEIシートについて

カードトレイ（①）を引き出すと、IMEIシート（②）があります。IMEIシートは引き抜かないでください。



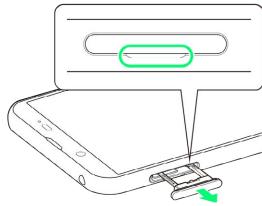
SIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

- ・SIMカードは、あらかじめカードトレイに取り付ける必要があります。カードトレイに取り付けずに、SIMカードを取り付けないでください。

1

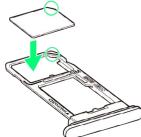
ミゾ（○部分）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



- ・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- ・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

2

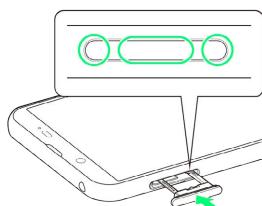
SIMカードをカードトレイに取り付ける



- ・SIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- ・SIMカードはカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本機に差し込むと、破損の原因となります。

3

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



🏁 SIMカードの取り付けが完了します。

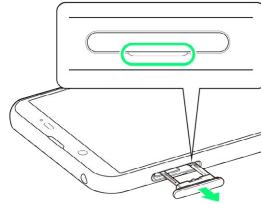
- ・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- ・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- ・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- ・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

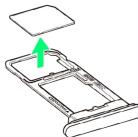
ミゾ（○部分）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



- ・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- ・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

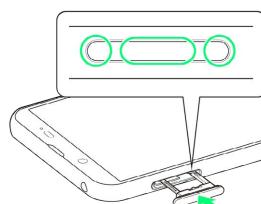
2

SIMカードを取り外す



3

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



🏁 SIMカードの取り外しが完了しました。

- ・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- ・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- ・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- ・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SIMロック解除について

本機はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- ・他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限されることがあります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・SIMロック解除について詳しくは、ソフトバンクのウェブサイトをご確認ください。

内部ストレージ／SDカードについて

本機は最大512GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。また、システムデータやアプリ、撮った写真や動画などのデータを保存する場所として、内部ストレージが利用できます。

! 内部ストレージ／SDカード利用時の注意

内部ストレージ／SDカードの登録内容について

内部ストレージ／SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておかれるをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・SDカードを無理に取り付けたり、取り外したりしないでください。
- ・端子面に手や金属で触れないでください。
- ・データの読み出し中や書き込み中は、絶対にSDカードを抜いたり、本機の電源を切らないでください。
- ・データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご使用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の規格両方に準拠したSDカード（microSD／microSDHCカード）をご使用ください。万一、本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けたときは、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示された場合は、実行しないでください。

フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられ、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードの再使用にあたっては、SDXC規格対応機器での再フォーマットが必要です。

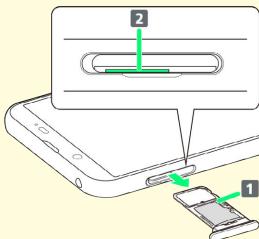
保存先について

お買い上げ時、本機で撮った写真や動画などのデータは、内部ストレージに保存されるように設定されています。お客様がダウンロードされたアプリ（市販品）によっては、保存先がSDカードと説明されている場合でも、データが内部ストレージに保存されますのでご注意ください。

- ・本機で撮った写真や動画をSDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。変更方法について詳しくは、「[写真／動画撮影共通の設定をする](#)」を参照してください。

IMEIシートについて

カードトレイ（**1**）を引き出すと、IMEIシート（**2**）があります。IMEIシートは引き抜かないでください。



SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

データの保存先について

本機では、データの保存先として、「内部ストレージ」と「SDカード」が利用できます。
お買い上げ時の保存先は基本的に「内部ストレージ」ですが、アプリによっては、データ作成時の保存先を変更できるものもあります。

おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
Keep メモ、連絡先、ブックマーク、カレンダー、メール	データ作成時、内部ストレージに保存されます。保存先の変更はできません。
Play Music、写真、動画	データ作成時、内部ストレージに保存されます。

SDカードの内部ストレージ化について

SDカードを内部ストレージ化し、内部ストレージの容量を増やすことができます。写真や動画などのデータをバックアップする目的での使用はできません。

- ・ SDカードを内部ストレージ化する方法については、「[SDカードをセットアップする](#)」を参照してください。

! SDカードを内部ストレージとして使用するときのご注意

内部ストレージとして使用するには、SDカードのフォーマット（初期化）が必要です。本機能をよく理解のうえ、ご使用ください。SDカードを内部ストレージとして使用するときは、次の点にご注意ください。

- ・お持ちのSDカードを使用する場合は、SDカード内にあるデータを、別の場所にコピーしてください。データは、本機の内部ストレージやパソコン、またはGoogleドライブなどのクラウドサーバーにコピーできます。本機の内部ストレージまたはGoogleドライブへは、次の操作でコピーできます。
あらかじめ、SDカードを外部ストレージとしてセットアップしてください。詳しくは「[SDカードをセットアップする](#)」を参照してください。
ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ → (設定) → [ストレージ] → [SDカード] → コピーしたいデータをロングタッチ → : → [コピー] → 保存先を選択 → [コピー]
- ・データをコピーしないまま、SDカードを内部ストレージとして使用すると、SDカード内のデータはすべて消去されます。
- ・内部ストレージ化したSDカードを本機から取り外さないでください。SDカードに保存したアプリなどが使用できなくなります。
- ・内部ストレージ化したSDカードは、本機以外では使用できなくなります。SDカードを、外部ストレージとして再度使用したいときは、SDカードのフォーマットが必要です。次の操作で外部ストレージに戻すことができます。
ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ → (設定) → [ストレージ] → [SDカード] → : → [外部ストレージとしてフォーマット] → [フォーマット] → [完了]
- ・外部ストレージに戻すと、内部ストレージ化したときにSDカードに保存したデータはすべて削除されます。SDカードに保存していたアプリなどは使用できなくなりますので、十分ご注意のうえ、ご使用ください。
- ・本機の初期化、修理交換などを行った場合は、データはすべて消去されます。

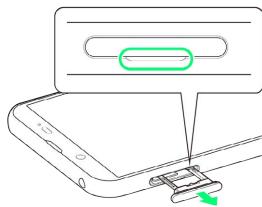
SDカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

- ・SDカードは、あらかじめカードトレイに取り付ける必要があります。カードトレイに取り付けずに、SDカードを取り付けないでください。

1

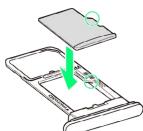
ミゾ（○部分）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



- ・ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。
ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- ・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

2

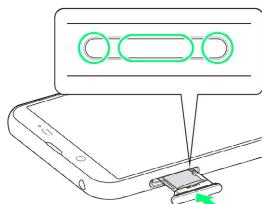
SDカードをカードトレイに取り付ける



- ・SDカードの向き（切り欠き部分／端子面を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- ・SDカードはカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本機に差し込むと、破損の原因となります。

3

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



SDカードの取り付けが完了しました。

- ・カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- ・カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- ・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- ・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SDカードをセットアップする

本機に取り付けたSDカードを使用するときは、必ずセットアップをしてください。

- ・あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは「[SDカードを取り付ける](#)」を参照してください。

1

SDカード通知を2回タップ



- ・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開き、**セットアップ**をタップしてもセットアップすることができます。

2

スマートフォンのストレージ / **外部ストレージ**



SDカードのセットアップが完了しました。

- ・**スマートフォンのストレージ**をタップすると、内部ストレージとして利用できます。
- ・**外部ストレージ**をタップすると、写真や動画などのデータをバックアップするのに利用できます。
- ・以降は、画面に従って操作してください。

バックアップについて

SDカードや内部ストレージのバックアップ方法については、「[Android ヘルプ](#)」を参照してください。

SDカードの現在の使用状況を確認する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ ➔ 🔍 (設定)



2

ストレージ



🏁 ストレージの設定画面が表示されます。

💡 ストレージの設定画面について

SDカードの使用状況によって、表示される画面は異なります。



1 外部ストレージとして使用した場合

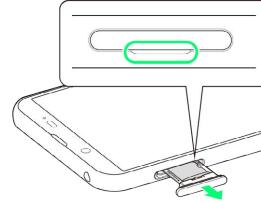
2 内部ストレージとして使用した場合

SDカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

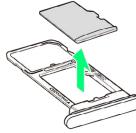
ミゾ（○部分）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



- ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

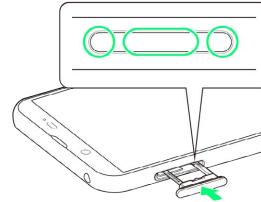
2

SDカードを取り外す



3

SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む



🏁 SDカードの取り外しが完了します。

- カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- 防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

充電する

電池は本機に内蔵されています。

内蔵電池について

本機は、リチウムイオン電池を内蔵しています。取り外すことはできませんので、ご注意ください。

リサイクルについて

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。



Li-ion00



モバイル・リサイクル・ネットワーク

携帯電話のリサイクルにご協力。

電池についてのご注意

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようご注意ください（目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします）。

- ・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- ・電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管

内蔵電池の膨れについて

内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがあります、安全上問題はありません。

内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、ソフトバンクショップなどで、本機をお預かりして有料にて承ります。[お問い合わせ先](#)またはソフトバンクショップへご相談ください。

充電について

本機とACアダプタ（オプション品）を、直接接続して充電します。

充電時の表示について

充電／着信ランプについて

電池残量が14%以下になると充電／着信ランプが赤色で点滅します。

充電中は充電／着信ランプが電池残量により赤色（14%以下）、黄色（15%～89%）、緑色（90%以上）に点灯します。

- ・充電中に充電／着信ランプが消灯しているときは、充電が正しく行われていません。このときは、使用しているACアダプタが、ソフトバンク指定品であるか確認してください。すべて指定品であるときは、[お問い合わせ先](#)またはソフトバンクショップへご相談ください。

充電時のロック画面の表示について

充電中はロック画面に充電の状態が表示されます。

- ・「充電中」：通常の充電状態のときに表示されます。
- ・「急速充電中」：急速充電をしているときに表示されます。
- ・「低速充電中」：低速充電をしているときに表示されます。満充電に近いときなど、状況によっては低速充電となります。

充電時のご注意

防水について

ACアダプタなどのオプション品は、防水対応していません。本機またはACアダプタが濡れている状態では、USB Type-C™プラグを絶対に接続しないでください。

本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本機やUSB Type-Cプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

コード類の取り扱いについて

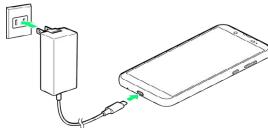
コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

海外での充電について

海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

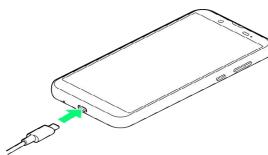
ACアダプタで充電する

オプション品のACアダプタ（USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ [ZSDBAS] (SB-AC20-TCPD)）をお使いください。



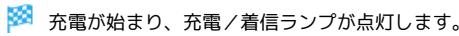
1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す



電源を入れる／切る

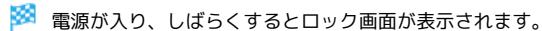
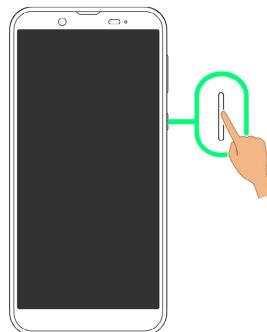
電源を入れる際のご注意

本機の電源を入れる前に、SIMカードを取り付けてください。SIMカードの取り付けをしないで初期設定を行うと、アプリが正常にインストールされない可能性があります。

電源を入れる

1

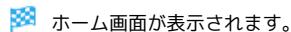
画面にAndroid Oneのロゴが表示されるまで、電源キーを長押し



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ロック画面を上にフリック



初期設定時の操作について

はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されることがあります。

・初期設定画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

・初期設定を完了するには、ネットワークへの接続が必要です。

電源を切る

1

電源キーを長押し



2

電源を切る



電源が切れます。

アプリ初回起動時の確認画面について

アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。

アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。ここでは、「アプリに必要な許可」の確認画面について説明します。

アプリに必要な許可を設定する

アプリが本機のデータやカメラなどを利用することを許可します。ここでは、（あんしんフィルター）をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- 機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ （あんしんフィルター）



2

許可しない / 許可



設定が完了しました。

- 通常はを選択し、機能の利用を許可してください。
- 利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

- ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
 (設定) → アプリと通知 → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリをタップ → 権限 → 機能をタップ
- ・ XX には、インストールされているアプリの数が表示されます。
 - ・ 機能をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
 - ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

- ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
 (設定) → アプリと通知 → アプリの権限 → 機能をタップ → アプリをタップ
- ・ アプリをタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
 - ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリについて

アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリを紹介します。

アプリ

はたらき

(あんしんフィルター)	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
(カメラ)	オートフォーカスに対応したカメラで写真や動画を撮ることができます。撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮ることもできます。連写撮影などにも対応しています。また、各設定アイコンを表示させれば、簡単に設定を変更することができます。
(カレンダー)	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。カレンダー画面の表示は、スケジュール／日／3日／週／月に切り替えることができます。インターネット上のGoogle カレンダー™と同期することもできます。
(スマートフォンはじめガイド)	スマホの基本設定や操作などをサポートするアプリケーションです。文字サイズや着信音などスマートフォン本体の設定を簡単に変更できたり、電話・メール・カメラ・インターネット検索の操作を練習することができます。
(ドライブ)	Google ドライブ™は、Googleのオンラインストレージサービスです。ファイルをGoogle ドライブに保存したり、共有したりすることができます。
(ニュース)	Google ニュースを閲覧することができます。
(フォト)	撮った写真や動画を表示・編集したり、Googleのオンラインストレージにバックアップすることができます。
(マップ)	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。
(メッセージ)	スマートフォンでSMS/MMSを利用するためのGoogleのアプリです。
(緊急速報メール)	気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」および「特別警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト(同報)配信するサービスです。「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。

(時計)	アラーム、世界時計、タイマー、ストップウォッチを利用することができます。世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。
(設定)	Wi-Fi、Bluetooth®などの無線とネットワーク設定や、ディスプレイや通知などの端末設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
(電卓)	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）、百分率（パーセント）やルートなどの計算ができます。
(電話)	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。通話履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
(連絡帳)	電話番号やメールアドレスを登録することができます。メールアドレスだけではなく、住所、メモなどを登録することもできます。
(+メッセージ)	+メッセージ（プラスメッセージ）は同じアプリを利用している相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信出来ます。また、本アプリではSMSやS!メール（MMS）もご利用頂けます。
(Chrome)	インターネットにアクセスして、検索やウェブサイトの閲覧が可能です。PC版Chromeアプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
(Duo)	Duo利用者とビデオ通話を行うことができます。
(Files Go)	内部ストレージ／SDカードに保存されている不要なファイルの削除や保存されているファイルの確認、Files Goを利用しているほかのユーザーとファイルを共有したりすることができます。
(Gmail™)	Googleが提供しているメールサービスであるGmailをいつでも、どこでも利用することができます。キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
(Google)	Google™検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリを検索することができます。世界のさまざまなWebページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
(Keep × モ)	よく利用する文章や覚え書き、写真などを、付箋のように登録することができます。登録した付箋は、後から確認したり、整理できたり、他のユーザーと共有したりすることができます。



ソフトバンクのご利用料金やご利用データ量がかんたんに確認できるアプリケーションです。また、データ追加購入も可能です。

Google Play™から、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。

ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。

端末／SDカードに保存されている音楽を再生することができます。

ジャンル別、アーティスト別、アルバム別に表示することができます。

また、自分で好きな曲でプレイリストを作ることもできます。

Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。

本機からも高画質モードで再生することができます。

本機のカメラで撮った動画のアップロードを行ふこともできます。

アプリの入手／更新について

Google Playを利用すると、新しいアプリを入手したり、アプリの更新を行ったりすることができます。

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。おもなソフトウェアキーボードには、携帯電話のキーボードのようなレイアウトの「12キー」、パソコンのキーボードのようなレイアウトの「QWERTY」、手書きで文字を入力できる「手書き」、ローマ字入力に特化したレイアウトの「GODAN」があります。

- ・「12キー」、「QWERTY」、「手書き」、「GODAN」を切り替えるには、キーボード表示中に [あ] をロングタッチ / [あ] にタッチしたまま ② にドラッグして 言語 → 日本語 → 12キー / QWERTY / 手書き / GODAN → 完了 をタップします。
- ・キーボードを非表示にするには、✓ をタップします。

+ 片手モードを設定する

片手で操作をしやすくするために、ソフトウェアキーボードのサイズを縮小することができます。左手モードと右手モードがあります。

- キーボード表示中に [あ] をロングタッチ → [あ] にタッチしたまま ② にドラッグ
- ・ > / < をタップすると、右手モード／左手モードに切り替えります。
 - ・ [≡] をタップすると、片手モードを無効にすることができます。
 - ・ 設定 → 片手モード からも設定することができます。詳しくは、「[文字入力の設定を行う](#)」を参照してください。

12キー画面の見かた



- 1 文字を入力
- 2 文字を確定前に戻す（文字の確定前は、文字を逆順に表示）
- 3 カーソルを左に移動（ドラッグで、入力欄移動）
- 4 数字／記号キーボードに切り替え
- 5 顔文字／絵文字キーボードに切り替え
- 6 文字種（文字入力モード）を切り替え（ロングタッチで、文字入力の設定画面を表示／片手モード）
- 7 文字入力中に、大文字 ⇄ 小文字変換／° 入力
- 8 カーソルの前の文字を削除
- 9 カーソルを右に移動（ドラッグで、入力欄移動）
- 10 スペース入力（文字入力中は、変換／キーボードを複数使用している場合はロングタッチで、キーボードの変更）
- 11 改行入力／入力欄移動（文字入力中は、文字確定／ロングタッチで、片手モード／入力欄移動／顔文字／絵文字キーボードに切り替え）

・ 設定によって、画面に表示されるキーや利用できる機能は異なります。

QWERTY画面の見かた



- 1 文字を入力（ロングタッチまたは上にフリックして、キーボード上部の文字を入力）
- 2 大文字↔小文字を切り替え¹
- 3 数字／記号キーボードに切り替え
- 4 カーソルの前の文字を削除
- 5 改行入力／入力欄移動（文字入力中は、文字確定／ロングタッチで、片手モード／入力欄移動）
- 6 読点入力（ロングタッチで、文字入力の設定画面を表示／顔文字／絵文字キーボード（英字入力時）に切り替え／片手モード）
- 7 顔文字／絵文字キーボードに切り替え
- 8 スペース入力（文字入力中は、変換／キーボードを複数使用している場合はロングタッチで、キーボードの変更）
- 9 カーソルを移動（ドラッグで、入力欄移動）
- 10 文字種（文字入力モード）切り替え／キーボード切り替え（文字入力中は、?入力）²

- 1 ▲ を2回タップ／ロングタッチすると、「大文字固定入力」に切り替わります。
 - 2 キーボードを複数使用している場合に表示されます。言語切り替えキー表示の有効／無効を [設定](#) の [言語切り替えキーを表示](#) で設定することができます。詳しくは、「[文字入力の設定を行う](#)」を参照してください。
- ・設定によって、画面に表示されるキーや利用できる機能は異なります。

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で



文字入力モードが切り替わります。

- ・文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。
- ・ をタップするたびに、英字入力モード（ 表示） → ひらがな入力モード（ 表示）の順に切り替わります。

ひらがなを入力する（12キー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード（ 表示）になっていることを確認



2

(4回:け) → (2回:い) → (1回:た)

(2回:い) →



「けいたい」が入力されます。

- ・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に をタップしたあと、次の文字を入力します。
- ・キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「[フリック入力について](#)」を参照してください。

フリック入力について

キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーをロングタッチすると、キー入力ガイドが表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

12 キーで「か」行を入力する方法を例に説明します。



入力する文字	操作
か	「か」を1回タップ
き	「か」に触れたまま左にフリック
く	「か」に触れたまま上にフリック
け	「か」に触れたまま右にフリック
こ	「か」に触れたまま下にフリック

- ・フリック入力時のキー入力ガイド表示の有効／無効を [設定] の [キー押下時にポップアップ] で設定することができます。詳しくは、「[文字入力の設定を行う](#)」を参照してください。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

12 キーで、「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ



2

【 / 】を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択



選択した文字列がハイライト表示されます。

・全選択する場合は、【 すべて選択 】と操作します。

3

切り取り / コピー



4

貼り付ける位置をタップ ➔ ⚡ ➔ 貼り付け



- ❸ 切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。
- ⚡ をドラッグすると、貼り付ける位置を調節できます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

- ・言語やキーボードによって、表示される項目や利用できる機能は異なります。

項目	説明
言語	キーボードの言語やスタイルを設定できます。
設定	<ul style="list-style-type: none"> ・数字行 QWERTY、QWERTZ、AZERTY レイアウトなどのキーボードを使用時に、常に数字行を表示するように設定できます。 ・絵文字切り替えキーを表示 絵文字切り替えキーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。 ・言語切り替えキーを表示¹ 言語切り替えキーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。 ・音声入力キー 音声入力キーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。 ・記号キーボードに絵文字を表示 記号キーボードの候補領域に最近使用した絵文字を表示するかどうかを設定できます。 ・片手モード キーボードを左右どちらかに寄せることができます。 ・キーボードの高さ キーボードの高さを設定できます。 ・バッテリーセーバーがオンのときにダークテーマに切り替える バッテリーセーバーが有効のとき、画面を暗くするかどうかを設定できます。 ・キー操作音 キーをタップしたとき、音を鳴らすかどうかを設定できます。 ・キー操作の音量 キー操作音の音量を設定できます。 ・キー操作時の触覚フィードバック キーをタップしたとき、振動させるかどうかを設定できます。 ・キー操作バイブレーションの強さ キー操作バイブレーションの強さ（振動時間）を設定できます。 ・キー押下時にポップアップ キーをロングタッチしたとき、キー入力ガイドを表示するかどうかを設定できます。 ・長押しで記号表示 QWERTY／QWERTZ／AZERTYレイアウトなどのキーボードでキーをロングタッチしたときに、記号を表示するかどうかを設定できます。 ・キーの長押し時間 キーがロングタッチされたと判定されるまでの時間を設定できます。
テーマ	キーボードのデザインを変更できます。

<p>テキストの修正</p> <ul style="list-style-type: none"> 候補領域の表示 入力中に候補領域を表示するかどうかを設定できます。 次の入力候補 前の単語に基づいて入力候補を表示するかどうかを設定できます。 不適切な語句をブロック 不適切な可能性がある語句を候補にしないように設定できます。 絵文字の候補を表示 絵文字の候補を表示するかどうかを設定できます。 連絡先の候補 連絡先の情報を利用して候補を表示するかどうかを設定できます。 入力候補のカスタマイズ Googleのアプリやサービス、入力したデータから入力候補を予測するかどうかを設定できます。 自動修正 入力間違いの修正候補を表示するかどうかを設定できます。 句読点の後ろに自動的にスペース 句読点の後ろにスペースを自動的に入力するかどうかを設定できます。 自動大文字変換 英字入力で各文の最初の単語を大文字にするかどうかを設定できます。 ダブルスペーススピリオド スペースバーを2回タップすることで、ピリオドとスペースを挿入するかどうかを設定できます。 スペルチェック 入力中にスペルミスが含まれる単語にマークを付けるかどうかを設定できます。 グライド入力をオンにする 文字間のキーをドラッグすることで、単語を入力するかどうかを設定できます。 ジェスチャーの軌跡を表示 ドラッグした際に軌跡を表示するかどうかを設定できます。 ジェスチャー削除を有効化 [☒] を左にドラッグして単語を削除するかどうかを設定できます。 言語 音声入力で使用する言語を設定できます。 オフラインの音声認識 ダウンロードした言語の管理や設定ができます。 不適切な語句をブロック 音声入力時に不適切な結果を表示しないように設定できます。 		<p>検索</p> <ul style="list-style-type: none"> 予測検索 対応する言語で入力中にGoogle 検索キーワードの候補を提示させるかどうかを設定できます。 [検索など]ボタンの表示 候補領域にGoogle検索ボタンを表示するかどうかを設定できます。 <hr/> <p>詳細設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 物理キーボードで絵文字を表示 外付けキーボードのAltキーを押したときに絵文字キーボードを表示するかどうかを設定できます。 アプリアイコンを表示 アプリ一覧にGboardのアプリアイコンを表示するかどうかを設定できます。 使用統計情報の共有 キーボードの使用統計情報をGoogleに自動で送信するかどうかを設定できます。 スニペットの共有 Gboardを改善するため、Google アプリでの入力内容と入力方法の一部を自動で共有するかどうかを設定できます。 <hr/> <p>評価のお願い</p> <ul style="list-style-type: none"> Gboardの評価をすることができます。
<p>グライド入力</p> <ul style="list-style-type: none"> グライド入力を有効化 ドラッグした際に軌跡を表示するかどうかを設定できます。 ジェスチャー削除を有効化 [☒] を左にドラッグして単語を削除するかどうかを設定できます。 		<p>1 複数の言語のキーボードを使用しているときに表示されます。</p> <p>1 文字入力画面で [あ] をロングタッチ → [あ] にタッチしたまま [⚙️] にドラッグ</p> 
<p>音声入力</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声入力を有効化 音声入力で使用する言語を設定できます。 オフラインの音声認識 ダウンロードした言語の管理や設定ができます。 不適切な語句をブロック 音声入力時に不適切な結果を表示しないように設定できます。 		<p>2 各項目をタップして設定</p> <p>2 文字入力の設定が完了します。</p>
<p>単語リスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 単語リストに単語を登録したり、学習した単語を削除したりすることができます。 		

1

文字入力画面で [あ] をロングタッチ → [あ] にタッチしたまま [⚙️] にドラッグ



2

各項目をタップして設定

2 文字入力の設定が完了します。

暗証番号について

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 契約内容の変更や、オプションサービスを一般電話から操作するときなどに使います。
PINコード	SIMカードの暗証番号です。
PIN/パスワード	画面ロックを解除するための暗証番号です。

！ 暗証番号についてのご注意

暗証番号は、メモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
また、暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス ¹	複数の相手と同時に通話ができます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりすることができます。
VoLTEサービス	音声通話にLTEを利用できます。

1 別途お申し込みが必要です。

■ 転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

設定



設定画面が表示されます。

3

通話 着信転送



着信転送設定画面が表示されます。

4

常に転送 / 通話中の着信時 / 不在着信時 / 着信不能時



転送電話画面が表示されます。

- 常に転送 をタップしたときは、常に着信を転送するかどうかを設定できます。
- 通話中の着信時 をタップしたときは、通話中に着信があった際に転送するかどうかを設定できます。
- 不在着信時 / 着信不能時 をタップしたときは、着信に出られない際に転送するかどうかを設定できます。

5

転送先の電話番号を入力 ONにする



転送電話サービスが設定されます。

転送電話サービス利用時の操作

転送先の電話番号を変更する

転送電話画面で電話番号を入力 更新

転送電話サービスを停止する

転送電話画面で OFFにする

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

設定



設定画面が表示されます。

3

通話 着信転送



着信転送設定画面が表示されます。

4

常に転送 / 通話中の着信時 / 不在着信時 / 着信不能時



転送電話画面が表示されます。

- ・ **常に転送** をタップしたときは、常に着信を留守番電話センターに転送するかどうかを設定できます。
- ・ **通話中の着信時** をタップしたときは、通話中に着信があった際に留守番電話センターに転送するかどうかを設定できます。
- ・ **不在着信時** / **着信不能時** をタップしたときは、着信に出られない際に留守番電話センターに転送するかどうかを設定できます。

5

留守番電話センターの電話番号「09066517000」を入力 ONにする



留守番電話サービスが設定されます。

新しい伝言メッセージが録音されると

ステータスバーに が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、通知パネルの **1件のボイスメール** をタップしたあと、アナウンスに従って操作してください。

留守番電話サービスを停止する

転送電話画面で OFFにする

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

設定



設定画面が表示されます。

3

通话 その他の設定



その他の設定画面が表示されます。

4

通话中着信 (表示)



割込通話サービスが設定されます。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通话中に (通话を追加)

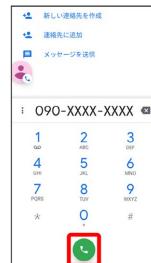


ダイヤルパッド画面が表示されます。

- ・ロック画面が表示されたときは、ロック画面を上にフリックしてください。

2

电话番号を入力



通話が追加されます。

3

相手が応答したら 統合



グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

設定



設定画面が表示されます。

3

通話 その他の設定



その他の設定画面が表示されます。

4

発信者番号 ネットワークのデフォルト / 番号を非通知
/ 番号を通知

発信者番号通知サービスが設定されます。

VoLTEサービスを利用する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ

(設定)



設定画面が表示されます。

2

ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク



モバイル ネットワーク設定画面が表示されます。

3

詳細設定 4G LTE拡張モード (表示)



VoLTEサービスが設定されます。

VoLTEサービス利用時のご注意

VoLTEは4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTEが利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効（ 表示）になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ

(設定) ネットワークとインターネット モバイル ネットワーク 詳細設定 優先ネットワークタイプ 4G (推奨)

- 無効（）になっているときは、4G (推奨) をタップして有効（）にしてください。

+ メッセージ

+ メッセージについて.....	32
+ メッセージ利用の準備を行う.....	33
連絡先を利用する.....	40
メッセージを送信する.....	46
メッセージを確認する.....	53
グループメッセージを利用する.....	61
スタンプを利用する.....	64
+ メッセージの設定をする.....	67
バックアップ／復元する.....	74

+メッセージについて

データ移行について

データ移行について、詳しくは[+メッセージ 使い方ガイド](http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/)(<http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/>)を参照してください。

+メッセージ利用時の操作

ヘルプを確認する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →

(+メッセージ) → → ヘルプ

利用規約／プライバシーポリシー／著作権情報を確認する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →

(+メッセージ) → → ヘルプ → 利用規約 / プライバシーポリシー / 著作権情報

+メッセージでできること

1

(+メッセージ) は電話番号を知っている相手とメッセージのやりとりができるアプリです。



2

写真や動画はもちろん、スタンプや現在地の情報を送受信することもできます。



3

複数の相手とメッセージのやり取りができるグループメッセージ機能も利用できます。



4

フォルダ形式の表示で利用することもできます。



メッセージの種類

(+メッセージ) では、3種類のメッセージを送受信できます。利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

項目

説明

+メッセージ 携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として、短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

+メッセージからのお知らせについて

初回起動時の設定をすると「+メッセージ」からメッセージが送信されます。
「+メッセージ」ではサービスのメンテナンス情報等が配信されます。
「+メッセージからのお知らせ」はブロックや返信はできません。



+メッセージ利用の準備を行う

① (+メッセージ) をはじめて起動したときは、**②** (+メッセージ)についての説明画面や利用規約が表示されます。画面に従い、**③** (+メッセージ) を利用するための許可の設定や利用規約への同意、プロフィールの設定を行います。
また、パスコードの設定等、快適にご利用いただくための設定を行います。

初回起動時の設定を行う

Wi-FiをOFFにしてから操作してください。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

② (+メッセージ)



3

次へ



4

次へ



5

許可



6

許可



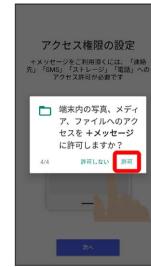
7

許可



8

許可



9

はい



- Wi-Fiに接続している場合は画面の指示に従ってOFFにしてください。

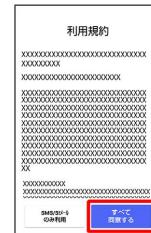
10

設定が完了すると画面が自動的に切り替わります



11

すべて同意する



- SMS / SIメールのみ利用** をタップした場合は、SMS / SIメールのみの利用となり、+メッセージは利用できません。

12

画面を左にフリック



- ・**SKIP** をタップすると手順 16 に進みます。

13

画面を左にフリック



- ・**SKIP** をタップすると手順 16 に進みます。

14

画面を左にフリック



- ・**SKIP** をタップすると手順 16 に進みます。

15

画面を左にフリック



- ・**SKIP** をタップすると手順 16 に進みます。

16

プロフィール（名前／ひとこと／位置情報）を設定



- ・設定せずに **OK** をタップして、あとで設定することもできます。
詳しくは「[プロフィールを編集する](#)」を参照してください。

17

OK

初回起動の設定が完了しました。

- ・ (+メッセージ) / (SoftBankメール) のバックアップデータがSDカード／本体／SoftBankサーバ内にあるときは、復元の画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

1 パスコードを設定する

パスコードを設定すると、 (+メッセージ) を開く際にパスコードの入力が必要になります。



1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

 (+メッセージ)



3

⋮



4

マイページ



5

設定



6

プライバシー



7

パスコードを設定



8

パスコードを入力



9

パスコードを再度入力



10

通知時にメッセージの内容を表示するかどうかを設定



パスコードが設定されます。

+

パスコードの設定を解除する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
(+)メッセージ → パスコードを入力 → → マイページ → 設定 → プライバシー → パスコード設定を解除

既読を通知する設定を変更する

初期設定では、受信した+メッセージを確認すると、相手の画面に表示されるアイコンが ✓ (配信済み) から ✅ (既読) に変わり、メッセージの既読を相手に通知します。受信したメッセージを確認しても ✓ のままにし、既読であることを相手に通知しない設定に変更することもできます。

- 既読であることを相手に通知しない設定に変更すると、送信したメッセージを相手が既読にしたことでも通知されなくなります。



1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+)メッセージ)



3

⋮



4

マイページ



5

設定



6

プライバシー



7

メッセージの既読機能



既読を通知する設定が変更されます。

- タップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定を変更する

連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。

設定を有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。



1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

連絡先未登録者をフィルタリング



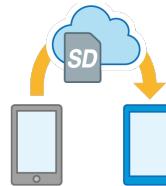
不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定が変更されます。

・タップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

データを移行する

機種変更する際、これまでお使いの機種でメッセージをバックアップし、新たな機種で復元することで、メッセージの履歴を引き継ぐことができます。

詳しい手順は[+メッセージ 使い方ガイド \(http://help\(mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/\)\)](http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/)をご覧ください。



連絡先を利用する

(+メッセージ) の連絡先は、本体に保存されている連絡先と連動しています。 (+メッセージ) で連絡先を追加すると、本体にも連絡先が保存されます。+メッセージを送受信できる連絡先は自動で認識され、 が表示されます。

プロフィールを確認する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

プロフィールをタップ



プロフィール画面が表示されます。

プロフィールを編集する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

プロフィールをタップ



5

各項目を編集 → OK



プロフィールの編集が完了しました。

プロフィール画面の見たた



- 1 プロフィール画像
- 2 プロフィール画像編集
- 3 名前／名前編集
- 4 ひとこと／ひとこと編集
- 5 位置情報／位置情報編集
- 6 プロフィール公開情報設定

連絡先を検索する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4



5

検索するキーワードを入力



検索結果が表示されます。

連絡先をQRコードで追加する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+ メッセージ)



3



4



5

QRコードで追加



- 新しい連絡先 をタップすると、連絡帳アプリが開き、連絡先を作成することができます。

6

相手機器でQRコードを表示 → QRコードを画面中央に表示



7

はい



- 連絡先が追加されます。

+ 自分のQRコードを表示する



連絡先ごとに通知音を変更する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

通知音を変更する連絡先をタップ



5

⋮



6

通知音を変更



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

7

通知音をタップ → OK



- 通知音の変更が完了します。

連絡先一覧画面の見かた



1 表示する連絡先の切り替え

2 プロフィールを表示

3 お気に入りに登録した連絡先

4 連絡先詳細画面を表示

5 メニューを表示

6 連絡先を検索

7 +メッセージの連絡先¹

8 連絡先の追加

- 1 (+メッセージ) を利用している連絡先に表示されます。

+ 表示する連絡先を切り替える

連絡先一覧画面で **すべての連絡先** / **+メッセージの連絡先**
先 **+メッセージの連絡先** / **すべての連絡先**

連絡先詳細画面の見かた



- ① 名前
- ② プロフィール画像
- ③ ひとこと
- ④ メッセージ作成
- ⑤ 電話発信
- ⑥ S!メール作成
- ⑦ 通知設定の変更
- ⑧ メニューを表示
- ⑨ お気に入り登録 (☆) / 解除 (★)
- ⑩ +メッセージ/SMS作成
- ⑪ +メッセージに招待¹

1 (+メッセージ) を利用していない連絡先に表示されます。

+ 連絡先詳細画面利用時の操作

連絡先をお気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で /

- ・タップするたびに、登録 (★) / 解除 (☆) が切り替わります。

連絡先を編集する

連絡先詳細画面で → 編集 → 各項目を編集 → 画面の指示に従って操作

連絡先を共有する

連絡先詳細画面で → 連絡先を共有 → 共有先のメッセージをタップ → 共有する情報を選択 (✓ 表示) → OK

・連絡先詳細画面で → 連絡先を共有 → → 共有先の連絡先をタップ → OK → 共有する情報を選択 (✓ 表示) → OK と操作しても連絡先を共有できます。

共有先の連絡先がS!メールのときは、メッセージを入力 → をタップすると情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先に登録してある電話番号／メールアドレスからのメッセージをブロックする

連絡先詳細画面で → ブロック

・メッセージのブロックについて詳しくは、「[メッセージをブロックする](#)」を参照してください。

・連絡先のブロックを解除するときは、連絡先詳細画面で → ブロック解除 をタップします。

連絡先を迷惑メッセージ報告する

連絡先詳細画面で → 迷惑メッセージ報告 → 報告する電話番号／メールアドレスをタップ → 報告理由を選択 → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

連絡先を削除する

連絡先詳細画面で → 連絡先を削除 → 削除

・本体の連絡先も削除されます。

メッセージを送信する

+ 送信するメッセージの種類を切り替える

メッセージ画面で [SMS / S!メールに切替] / [+メッセージに切替]

+ メッセージで送受信できるデータについて

メッセージの種類によって、送受信できるデータが異なります。

- ・ +メッセージで送受信できるデータのサイズは最大100MBです。
- ・ S!メールで送受信できるデータのサイズは最大2MBです。

メッセージ	データ
+メッセージ	スタンプ、画像、動画、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル
S!メール	画像、動画、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル

新しいメッセージを送信する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4



5

新しいメッセージ



6

送信する宛先をタップ



メッセージ画面が表示されます。

- ・連絡先に登録していない電話番号／メールアドレスへ送信する場合は、 → 電話番号／メールアドレスを入力 → [直接指定] をタップしてメッセージを作成できます。

7

メッセージ入力欄をタップ



8

メッセージを入力



メッセージが送信されます。

1 | スタンプを送信する

1

メッセージ画面で



2

スタンプの種類をタップ



3

スタンプをタップ



4



スタンプが送信されます。

画像／動画を送信する

1

メッセージ画面で



2



3

送信する画像／動画をタップ



4



☒ 画像／動画が送信されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 画像を編集するときは、☒ 画像を編集 をタップしてください。
- Siメールの場合は、メッセージを入力 をタップすると画像／動画が添付されたメッセージが送信されます。

音声メッセージを送信する

1

メッセージ画面で



2



3



☒ 音声メッセージの録音が開始されます。

4

録音終了時に



- をタップすると音声メッセージを再生できます。
- をタップすると音声メッセージが削除されます。

5



音声メッセージが送信されます。

- ・S!メールの場合は、メッセージを入力 をタップすると音声メッセージが添付されたメッセージが送信されます。

位置情報を送信する

1

メッセージ画面で



2



- ・アプリの更新が必要なときは、画面の指示に従って更新してください。

3

地図を上にフリック



- ・ をタップすると、現在地情報が送信されます。

4



5

位置情報のキーワードを入力 → 送りたい位置情報をタップ



6

OK



位置情報が送信されます。

- ・S!メールの場合は、メッセージを入力 → をタップすると位置情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先を送信する

1

メッセージ画面で +



2

○○○



3

連絡先



4

連絡先を選択 → OK



- ・選択した連絡先が複数件あるときは、連絡先が送信されます。

5

共有する情報を選択 → OK



連絡先が送信されます。

- ・S!メールの場合は、メッセージを入力 → をタップすると連絡先が添付されたメッセージが送信されます。

スケッチを送信する

1

メッセージ画面で +



2

○○○



3

スケッチ



スケッチ画面が表示されます。

4

スケッチを編集 → ✓



スケッチが送信されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・S!メールの場合は、メッセージを入力 → をタップするとスケッチが添付されたメッセージが送信されます。

スケッチ編集時の操作

背景色を変更する

スケッチ画面で 色をタップ

フィルターを設定する

スケッチ画面で フィルターをタップ

ペンを利用する

スケッチ画面で

- ・スケッチ画面をなぞると線を描くことができます。
- ・ペンの線の太さを変更するときは、「線の太さ／サイズ」の○を左右にドラッグします。
- ・ペンの不透明度を変更するときは、「不透明度」の○を左右にドラッグします。
- ・ペンの色を変更するときは、● 色をタップします。

スタンプを利用する

スケッチ画面で スタンプをタップ

消しゴムを利用する

スケッチ画面で

- ・スケッチ画面をなぞるとペンで描いた線やスタンプを削除できます。

スケッチをリセットする

スケッチ画面で 削除

- ・ペンで描いた線やスタンプをすべて削除できます。

ファイルを送信する

1

メッセージ画面で



2

○○○



3

ファイル共有



4

送信したいファイルがあるフォルダをタップ



5

ファイルをタップ



ファイルが送信されます。

- ・S!メールの場合は、メッセージを入力 をタップするとファイルが添付されたメッセージが送信されます。

メッセージを確認する



ローミング時の+メッセージやS!メールの利用について

ローミング中に+メッセージやS!メールを利用する場合は、ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ (設定) ネットワークとインターネット モバイルネットワーク ローミング をタップしてデータローミングを有効 (表示) してください。

メッセージを確認する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



メッセージ一覧画面が表示されます。

4

メッセージをタップ



メッセージ画面が表示されます。

+ 手動でS!メールを受信する



メッセージをブロックする

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

（+メッセージ）



3



4

ブロックしたいメッセージをタップ



5



6

ブロック



メッセージがブロックされます。

メッセージのブロックについて

メッセージをブロックすると、ブロックした電話番号／メールアドレスからのメッセージがメッセージ一覧画面に表示されなくなり、受信しても通知されなくなります。ブロックしたメッセージは、ブロックメッセージフォルダに保存されます。また、ブロックした電話番号／メールアドレスへのメッセージの送信ができなくなります。

メッセージのブロック利用時の操作

ブロックしたメッセージを確認する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
 (+ メッセージ) → [マイページ] → [設定] →
 [プライバシー] → [ブロックメッセージ] → メッセージを
 タップ

メッセージのブロックを解除する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
 (+ メッセージ) → [マイページ] → [設定] →
 [プライバシー] → [ブロックリスト] → [ブロックリスト編
 集] → ブロックを解除したい連絡先の [ブロック解除]

迷惑メッセージを報告する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+ メッセージ)



3



4

報告したいメッセージをタップ



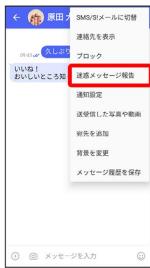
5

⋮



6

迷惑メッセージ報告



7

報告理由を選択 ➡ ➤



🏁 迷惑メッセージが報告されます。

メッセージ一覧画面の見かた



1 登録のない連絡先からのメッセージ

2 メニューを表示

3 ピン付けたメッセージ

4 プロフィール画像／宛先／送受信・保存日時など

5 グループメッセージ

6 メッセージの新規作成

アイコン	説明
①	未読メッセージあり ¹
筆記用具	下書きあり

1 数字は未読メッセージの件数です。

+ メッセージ一覧画面利用時の操作

すべてのメッセージを既読にする

メッセージ一覧画面で → [すべて既読]

メッセージを並べ替える

メッセージ一覧画面で → [メッセージの並べ替え] → [受信日時] / [未読メッセージ] / [お気に入りの連絡先]

メッセージを削除する

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → → [削除]

- 複数のメッセージを選択するときは、ロングタッチしたあとにほかのメッセージをタップします。

メッセージを画面上部に固定する（メッセージにピンを付ける）

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → → [ピンを付ける]

- メッセージの固定を解除するときは、メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → → [ピンを外す] をタップします。

メッセージごとに通知設定をする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → → [通知設定] → [1時間通知をOFF] / [08:00まで通知をOFF] / [受信通知をOFF]

| メッセージ画面の見かた



- 1宛先¹
- 2 クイックメニュー²
- 3データの送信³
- 4メニューを表示
- 5電話発信⁴

- 1 S!メールやSMSのメッセージ画面では、宛先の下に「S!メール」「SMS」と表示されます。
- 2スタンプやカメラなど、自由に設定できます。詳しくは[「写真や動画の設定」](#)を参照してください。
- +メッセージとS!メールで利用できます。
- +メッセージとSMSのメッセージ画面に表示されます。

アイコン	項目
	既読 ¹
	配信済み ²

- +メッセージでのみ表示されます。
- S!メール/SMSでは、配信確認を有効にした場合に表示されます。

+ メッセージ画面利用時の操作

連絡先を表示する

メッセージ画面で → 連絡先を表示

メッセージごとの通知設定をする

メッセージ画面で → 通知設定 → 1時間通知をOFF
 / 08:00まで通知をOFF / 受信通知をOFF

送受信した写真や動画などのファイルを一覧表示する

メッセージ画面で → 送受信した写真や動画

- ・メッセージ画面で、画面の右端から左へフリックしても一覧を表示できます。

宛先を追加してグループメッセージを作成する

メッセージ画面で → 宛先を追加 → 宛先を選択
 OK → グループ名・グループ画像を設定 → OK

メッセージ画面の背景を変更する

メッセージ画面で → 背景を変更 → 画像をタップ
 この画面にのみ適用 / すべてに適用

- ・**この画面にのみ適用** をタップすると、表示しているメッセージ画面の背景が変更されます。
- ・**すべてに適用** をタップすると、すべてのメッセージ画面の背景が変更されます。
- ・画像をタップする画面で **カメラ** / **ギャラリー** をタップすると、撮影した写真や本体に保存されている画像を背景に設定できます。
- ・メッセージ画面の背景をロングタッチしても、背景を変更できます。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したり他のアプリへコピーすることができます。

メッセージ画面で → メッセージ履歴を保存 → メッセージ履歴を共有する宛先をタップ/メッセージ履歴を共有するアプリをタップ → 画面の指示に従って操作

送受信したメッセージをコピーする

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ →

送受信したメッセージやファイルを転送する

メッセージ画面で送受信したメッセージやファイルをロングタッチ → → → 転送先の連絡先をタップ → OK
 → >

送受信したメッセージを削除する

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ → → 削除

- ・S!メールの場合は、メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ → → 削除 → 削除 と操作します。

送受信したファイルを保存する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ → → 保存

送受信したファイルを削除する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ → → 削除 → 削除

- ・S!メールの場合は、メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ → → 削除 と操作します。

フォルダ形式の表示に切り替える

メッセージの画面を、フォルダ形式の表示に切り替えることができます。



1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

マイページ



5

設定



6

画面表示



7

表示モード



8

フォルダ形式で表示



フォルダ形式の表示に切り替わります。

- ・フォルダ形式で表示される画面について詳しくは、「[「フォルダ一覧画面の見かた」](#)」、「[「メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）」](#)」を参照してください。

フォルダ一覧画面の見かた

フォルダ形式の表示に設定すると、 (+メッセージ) 起動直後の画面はフォルダ一覧画面になります。フォルダ形式への切り替え方法について詳しくは、「[「フォルダ形式の表示に切り替える」](#)」を参照してください。



- ① メニューを表示
- ② 未読メッセージ件数
- ③ サブフォルダ
- ④ メッセージの新規作成

+ フォルダ一覧画面利用時の操作

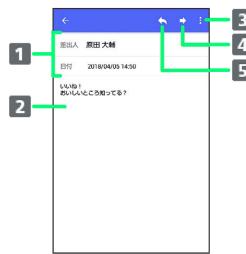
受信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で → **受信フォルダ作成** → フォルダ名を入力 **作成**

送信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で → **送信フォルダ作成** → フォルダ名を入力 **作成**

メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）



- ① 差出人／送受信日時など
- ② 本文
- ③ メニューを表示
- ④ メッセージを転送
- ⑤ メッセージに返信

受信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で → **受信フォルダ作成** → フォルダ名を入力 **作成**

送信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で → **送信フォルダ作成** → フォルダ名を入力 **作成**

グループメッセージを利用する

グループメッセージについて

(+メッセージ) 利用者同士であれば、グループメッセージを利用することができます。

同じグループのメンバーに写真やスタンプなどが共有できます。



グループS!メールについて

メールアドレスや、+メッセージを利用してない電話番号を宛先にしたときは、グループS!メールでの送信となります。グループS!メールでは次の機能は利用できません。

- ・スタンプの送受信
- ・グループ名、グループ画像の設定

新しいグループメッセージを送信する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4



5

新しいグループメッセージ



6

グループメッセージを送信する宛先を選択 → OK



・最大で99人を宛先に選択できます。

7

グループ名・グループ画像を設定 → OK



国旗 グループメッセージ画面が表示されます。

8

メッセージ入力欄をタップ



9

メッセージを入力 → →



国旗 グループメッセージが送信されます。

グループメッセージに新しいメンバーを追加する

1

グループメッセージ画面で



2

グループ情報



3

宛先を追加



4

宛先を選択 OK



グループメッセージに新しいメンバーが追加されます。

- ・追加可能な宛先は、 (+メッセージ) を利用している連絡先のみです。 (+メッセージ) を利用していない連絡先を追加したいときは、新たにグループS!メールを作成してください。

グループから退出する

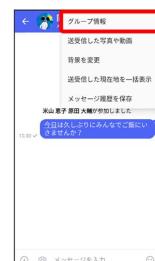
1

グループメッセージ画面で



2

グループ情報



3

グループから退出



4

退出



グループからの退出が完了します。

グループメッセージ画面の見かた



- 1 メンバー数**
- 2 グループ画像**
- 3 メニューを表示**
- 4 グループ名**

+ グループメッセージ画面利用時の操作

グループ名／グループ画像を変更する

グループメッセージ画面で → グループ情報 →

グループ名／グループ画像を設定 OK

通知設定をする

グループメッセージ画面で → グループ情報 → 通知設定 → 1時間通知をOFF / 08:00まで通知をOFF / 受信通知をOFF

グループ内で送受信した位置情報をまとめて表示する

グループメッセージ画面で → 送受信した現在地を一括表示

背景を変更する

グループメッセージ画面で → 背景を変更 → 背景を選択 この画面にのみ適用 / すべてに適用

・**カメラ** / **ギャラリー** を選択したときは、画面の指示に従って操作してください。

スタンプを利用する

スタンプストアについて

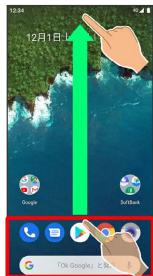
スタンプストアから、+メッセージで送信できるスタンプをダウンロードすることができます。



1 スタンプをダウンロードする

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

マイページ



5

スタンプストア



6

スタンプをタップ



7

ダウンロード



スタンプがダウンロードされます。

マイスタンプを管理する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

マイページ



5

スタンプストア



6



マイスタンプ画面が表示されます。

7



マイスタンプの編集画面が表示されます。

8

≡ をドラッグしてスタンプの順番を変更できます。



9

- ー をタップするとスタンプを削除できます。



10

OK



- マイスタンプの編集を終了します。

+メッセージの設定をする

| メッセージの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
連絡先未登録者をフィルタリング	連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。 ONにすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。メッセージ一覧画面で 連絡先登録済み を 不明な差出人 をタップすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージを確認できます。
バックアップ・復元	メッセージをバックアップ／復元します。 詳しくは、「 バックアップ／復元する 」を参照してください。
改行キーでメッセージを送信	メッセージを入力したあとに、改行キーでメッセージを送信するかどうかを設定します。
すべて既読にする際の確認	メッセージ一覧画面で すべて既読 をタップしたあとに確認メッセージを表示するかどうかを設定します。
SMSの配信確認	SMS送信時に配信確認するかどうかを設定します。
件名フィールドを含める	S!メール送信時に件名フィールドを表示し、件名を入力できるようにするかどうかを設定します。
S!メールの配信確認	S!メール送信時に配信確認するかどうかを設定します。
S!メールの自動受信	S!メールを自動で受信するかどうかを設定します。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



+メニュー

2

(+メッセージ)



3

⋮



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

各項目を設定



設定が反映されます。

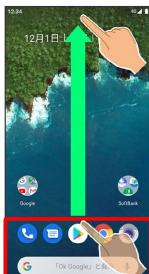
写真や動画の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
[モバイルデータ通信時] 写真や動画を自動ダウンロード	モバイルデータ通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
[Wi-Fi通信時] 写真や動画を自動ダウンロード	Wi-Fi通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
送信画像サイズ(推奨 大)	送信する画像のサイズを設定します。
送信動画サイズ(推奨 小)	送信する動画のサイズを設定します。
スタンプのプレビュー	送信前にスタンプを表示して確認するかどうかを設定します。
クイックメニュー設定	クイックメニューに表示する機能を設定できます。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

マイページ



5

設定



6

写真や動画



7

各項目を設定



設定が反映されます。

画面表示の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのテーマ カラー	本アプリ内でアイコンなどに利用される色を変更できます。
メッセージ画面のデフォルト 背景	メッセージ画面の背景画像を設定できます。
表示モード	会話形式／フォルダ形式を切り替えます。 詳しくは、「 フォルダ形式の表示に切り替える 」を参照してください。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3

4



4

マイページ



5

設定



6

画面表示



7

各項目を設定



設定が反映されます。

通知の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着メッセージ通知	メッセージを受信したときに通知をするかどうかを設定します。
メッセージ内容表示	受信通知にメッセージの内容を表示するかどうかを設定します。
通知音	メッセージを受信したときに通知音を鳴らすかどうかを設定します。
通知音設定	通知音を変更できます。
通知バイプレーション	メッセージを受信したときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知イルミネーション	メッセージを受信したときに本体のLEDを点灯するかどうかを設定します。
グループの通知設定	グループの通知設定を変更できます。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3



4

マイページ



5

設定



6

通知



7

各項目を設定



設定が反映されます。

プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスコードを設定	アプリ起動時にパスコードを入力するように設定します。 詳しくは、「 パスコードを設定する 」を参照してください。
メッセージの既読機能	メッセージの既読を相手に通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「 既読を通知する設定を変更する 」を参照してください。
ブロックリスト	ブロックした宛先を表示します。
ブロックメッセージ	ブロックした宛先からのメッセージを表示します。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更や迷惑メールフィルターの設定などができます。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3

⋮



4

マイページ



5

設定



6

プライバシー



7

各項目を設定



設定が反映されます。

その他の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
+メッセージの連絡先を更新	連絡先の+メッセージの利用状況を更新します。
ユーザー情報引き継ぎ	MNP ¹ でソフトバンク以外の事業者に転出するときに、(+) (+メッセージ) の情報を引き継ぐ設定ができます。詳しくは、「MNP（他社への乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ」を参照してください。
+メッセージサービスの初期化	本体およびサーバー上にあるデータを削除できます。

1 MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+) (+メッセージ)



3

⋮



4

マイページ



5

設定



6

その他



7

各項目を設定



設定が反映されます。

バックアップ/復元する

メッセージデータをサーバーやSDカードなどにバックアップして、復元することができます。SDカードを取り付けていないときは、内部ストレージにバックアップされます。また、MNPで+メッセージサービスを提供する携帯電話事業者へ変更する場合に、 (+メッセージ) のユーザー情報を引き継ぐことができます。

! バックアップデータについて

SDカード/内部ストレージ上のバックアップデータについて

SDカード/内部ストレージ上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。

- ・アプリのアンインストールやデータ消去を行った場合
アプリのアンインストールやデータ消去を行う際は、SDカードを取り外してください。

サーバー上のバックアップデータについて

サーバー上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。

- ・保存期限（30日間）を越えた場合
保存期限は復元データ選択画面で確認できます。詳しくは、「[メッセージデータをSoftBankサーバから復元する](#)」を参照してください。
- ・「+メッセージサービスの初期化」を行った場合
初期化について詳しくは、「[その他の設定](#)」を参照してください。

メッセージデータをSDカードにバックアップする

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

 (+メッセージ)



3



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

バックアップ・復元



8

すべてのメッセージをバックアップ / メッセージを選択



- ・**メッセージを選択** をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 → **OK** と操作してください。

9

バックアップを開始



10

SDカード/内部ストレージ



- メッセージのバックアップが開始されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

11

閉じる



- メッセージのバックアップが完了しました。

メッセージデータをSoftBankサーバにバッカアップする

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+ メッセージ)



3



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

バックアップ・復元



8

すべてのメッセージをバックアップ / メッセージを選択



- メッセージを選択 をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 → OK と操作してください。

9

バックアップを開始



10

SoftBank サーバ

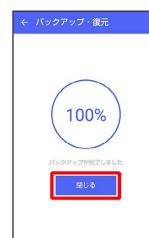


メッセージのバックアップが開始されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- SoftBankサーバ上のメッセージデータは、保存期限（30日間）を超えた場合、または+メッセージサービスの初期化を行った場合に削除されます。

11

閉じる



メッセージのバックアップが完了しました。

メッセージデータをSDカードから復元する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3

...



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

バックアップ・復元



8

メッセージを復元する



復元データ選択画面が表示されます。

9

SDカードにバックアップしたデータを選択



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

10

すべてのメッセージを復元 / メッセージを選択



- 「メッセージを選択」をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 → OKと操作してください。

11

復元を開始



メッセージの復元が開始されます。

12

閉じる



メッセージの復元が完了しました。

メッセージデータをSoftBankサーバから復元する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+ メッセージ)



3



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

バックアップ・復元



8

メッセージを復元する



☑ 復元データ選択画面が表示されます。

9

サーバーにバックアップしたデータを選択



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

10

すべてのメッセージを復元 / メッセージを選択



- メッセージを選択をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 → OKと操作してください。

11

復元を開始



☑ メッセージの復元が開始されます。

12

閉じる



☑ メッセージの復元が完了します。

MNP（他社へのお乗り換え）をする際に データを引き継ぐ

MNP（他社へのお乗り換え）先の事業者でも+メッセージを利用する場合、以下のユーザー情報を引き継ぐことができます。

- ・マイプロフィール
- ・グループ情報
- ・マイスタンプ
- ・未受信メッセージ
- ・受信済みメッセージ等は引き継ぐことができませんので、あらかじめSDカードにバックアップしておいてください。
- ・ユーザー情報引き継ぎの有効期限は、ユーザー情報引き継ぎ予約をしてから15日間です。有効期限内に、お乗り換え後の端末でアプリを起動し、サービスを利用開始する必要があります。

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ



2

(+メッセージ)



3

E



4

マイページ



5

設定



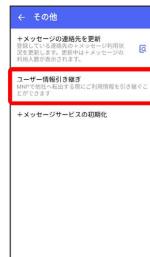
6

その他



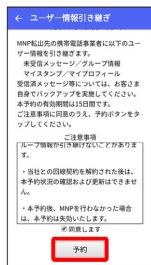
7

ユーザー情報引き継ぎ



8

注意事項を確認 → 「同意します」の (表示) → 予約



ユーザー情報の引き継ぎの予約が完了しました。

MNPについて

MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

カメラ

写真／動画を撮る.....	84
カメラの設定を行う.....	89

写真／動画を撮る

本機で撮った写真や動画は、本機（内部ストレージ）に保存されるようになります。SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。変更方法について詳しくは、「[写真／動画撮影共通の設定をする](#)」を参照してください。

！ カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。
大切なシーンを撮るときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮られていることをご確認ください。
撮影が禁止されている場所では撮らないでください。
カメラ機能を利用して撮った画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

レンズの汚れについて

レンズ部が指紋や油脂などで汚れると、ピントが合わなくなったり、画像がぼやけることがあります。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラー フィルターが変色して映像が変色することがあります。

⌚ モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真を撮る

1

ホーム画面で (カメラ)



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 電源キーを2回押しても、 (カメラ) を起動できます。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして を選択



写真撮影画面（アウトカメラ）が表示されます。

- 撮影モードが のときは、ドラッグする必要はありません。

3

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける



- 画面を上下にドラッグすると、明るさを調節できます。
- ピンチイン／ピンチアウトすると、ズームアウト／ズームインできます。
- アウトカメラでの撮影時は、被写体をタップすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。

4

/ 音量Upキー / 音量Downキー



シャッター音が鳴ったあと、写真が保存されます。

- アウトカメラでの撮影時にフォーカスロックをしている場合、フォーカスマークをタップしても写真が撮れます。
- インカメラでの撮影時は、画面をタップしても写真が撮れます。
- をロングタッチ、または音量Upキー／音量Downキーを1秒以上押すと、連写撮影ができます。

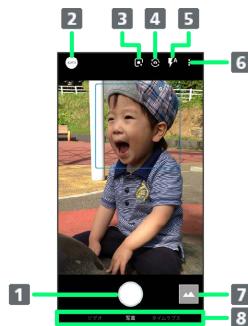
? こんなときは

- Q. カメラが自動的に終了する
 - A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データが保存されて自動終了します。
 - A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

- Q. 画像が暗い／粗い
 - A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

- Q. モバイルライトを使用して撮った画像が白っぽくなる
 - A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮った画像が白っぽくなる場合があります。

| 写真撮影画面（アウトカメラ）の見かた



1 写真撮影

2 撮影メニュー

撮影シーンを切り替えます。詳しくは、「[撮影シーンを切り替える](#)」を参照してください。

3 Google レンズの起動

被写体が常に解析され、その結果をリアルタイムに表示することができます。

4 イン／アウトカメラ切替

イン／アウトカメラを切り替えます。

5 モバイルライト

モバイルライトの設定を切り替えます。

6 設定

撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「[写真撮影の設定をする](#)」、「[動画撮影の設定をする](#)」、「[写真／動画撮影共通の設定をする](#)」を参照してください。

7 フォト／サムネイル

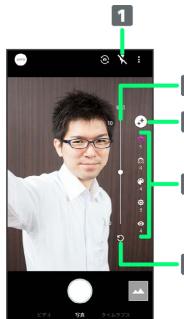
「フォト」の起動、または直前に撮った写真／動画が表示されます。

8 撮影モード

左右にドラッグして撮影モード（[ビデオ] / [写真] / [タイムラップス]）を切り替えます。

ご利用になる撮影シーンによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

写真撮影画面（インカメラ）の見かた



1 セルフィーフラッシュ¹

フラッシュの代わりに画面全体が発光し、夜の自撮りでも人物が明るく撮れます。

2 調節バー¹

手動で設定を変更できます。

3 AQUOS beauty²

AQUOS beauty機能を利用するかどうかを設定します。

4 AQUOS beauty機能設定アイコン³

美肌調整や小顔補正、色合いや明るさ、目の大きさを設定できます。

5 初期化アイコン¹

手動で調節した内容を初期設定に戻します。

1 背景ぼかし撮影時とAQUOS beauty機能設定アイコンをタップすると、表示されます。

2 画面右端を左にフリックすると表示されます。

3 AQUOS beauty機能が有効のときに表示されます。

ご利用になる撮影シーンによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

動画を撮る

1

ホーム画面で (カメラ)



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

- 電源キーを2回押しても、 (カメラ) を起動できます。

2

画面下部の撮影モードを右にドラッグして **ビデオ** を選択



動画撮影画面が表示されます。

- 撮影モードが **ビデオ** のときは、ドラッグする必要はありません。

- 画面下部の撮影モードを左にドラッグして **タイムラプス** を選択すると、時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮ることができます。

3

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける



- 画面を上下にドラッグすると、明るさを調節できます。

- ピンチイン／ピンチアウトすると、ズームアウト／ズームインできます。

- アウトカメラの場合は、被写体をタップすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。

4

動画の撮影が開始されます（動画撮影中画面）。

- ・動画撮影中に□をタップ、または音量Upキー／音量Downキーを押すと写真が撮れます。フォーカスロックをしている場合、フォーカスマークをタップしても写真が撮れます。

5

撮影終了音が鳴ったあと、動画が保存されます。

? こんなときは

Q. カメラが自動的に終了する

- A. 内部温度の高い状態のまま使い続けると、警告画面が表示され、撮影データが保存されて自動終了します。
- A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

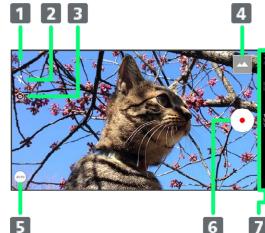
Q. 画像が暗い／粗い

- A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. モバイルライトを使用して撮った画像が白っぽくなる

- A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮った画像が白っぽくなる場合があります。

| 動画撮影画面の見かた



1 設定

撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「[写真撮影の設定をする](#)」、「[動画撮影の設定をする](#)」、「[写真／動画撮影共通の設定をする](#)」を参照してください。

2 モバイルライト¹

モバイルライトの設定を切り替えます。

3 イン／アウトカメラ切替

イン／アウトカメラを切り替えます。

4 フォト／サムネイル

「フォト」の起動、または直前に撮った写真／動画が表示されます。

5 撮影メニュー

撮影シーンを切り替えます。詳しくは、「[撮影シーンを切り替える](#)」を参照してください。

6 動画撮影

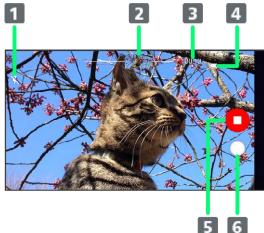
7 撮影モード

上下にドラッグして撮影モード（**ビデオ**／**写真**／**タイムラプス**）を切り替えます。

1 アウトカメラでの撮影時に表示されます。

- ご利用になるカメラや撮影モード／シーンによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

動画撮影中画面の見かた



1 モバイルライト¹

モバイルライトの設定を切り替えます。

2 撮った写真

動画撮影中に写真を撮ると表示されます。

3 撮影時間

4 電池残量

5 動画撮影停止

6 写真撮影

1 アウトカメラでの撮影時に表示されます。

ご利用になるカメラや撮影モード／シーンによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

QRコード（バーコード）を読み取る

QRコード・バーコードなどを読み取り、読み取り結果に対応したアプリを起動して利用できます。

QRコード・バーコード認識 が有効（ 表示）のときに利用できます。詳しくは、「[写真撮影の設定をする](#)」を参照してください。

1

ホーム画面で （カメラ）

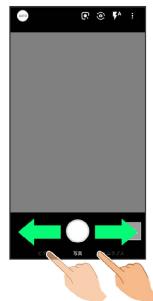


・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

・電源キーを2回押しても、（カメラ）を起動できます。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして **写真** を選択



写真撮影画面（アウトカメラ）が表示されます。

・撮影モードが **写真** のときは、ドラッグする必要はありません。

3

読み取るQRコード（バーコード）を画面中央に表示する



自動的にQRコード（バーコード）が読み取られ、QRコード（バーコード）の読み取り通知が表示されます。

・バーコードの種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

・QRコード（バーコード）の読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコード（バーコード）に対応したアプリが起動します。

カメラの設定を行う

撮影シーンを切り替える

撮影モードが **写真** または **ビデオ** のときは、撮影環境や被写体に合わせて撮影シーンを切り替えることができます。

設定できる撮影シーンは、ご利用になるカメラや撮影モードなどにより異なります。

種類	説明
オート	おすすめの画質で簡単に撮れます。
マニュアル	すべての設定値が調節できます。詳しくは、「 写真撮影画面（マニュアル）の見かた 」または「 動画撮影画面（マニュアル）の見かた 」を参照してください。
背景ぼかし	近くの被写体にピントを合わせ、背景をぼかします。
くっきり	くっきりした写真を撮りたいときに明瞭度とコントラストを調節して撮ります。
ふんわり	ふんわりした写真を撮りたいときに明瞭度とコントラストを調節して撮ります。
逆光	逆光などの明暗差のある写真を撮りたいときにホワイトバランスとコントラストを調節して撮ります。
残像	明かりがつながって残像のように見える写真を撮ります。
接写	被写体に近づいてインパクトのある写真を撮ります。
モノクロ	モノクロ撮影するモードです。

3

撮影メニュー（ など）をタップ



4

撮影シーンをタップ



5

 撮影シーンが切り替わります。

1

ホーム画面で  （カメラ）



2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして **写真** / **ビデオ** を選択

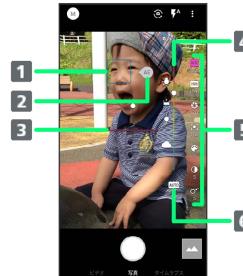


カメラ

写真撮影画面（マニュアル）の見かた

マニュアルではすべての設定を手動で変更して写真を撮ることができます。

- マニュアル以外にも、一部の設定を手動で変更して写真を撮ることができる撮影シーンがあります。撮影シーンによって、設定できる項目は異なります。



1 フォーカスマーク

ドラッグしてフォーカスポイントを指定できます。

2 AEマーク¹

ドラッグして露出ポイントを指定できます。

3 水準器

撮影画面の傾きを確認できます。

4 調節バー²

手動で設定を変更できます。

5 マニュアル設定アイコン³

ホワイトバランスやISO感度などの設定ができます。

6 オートアイコン

手動で調節した内容を自動設定に戻します。

1 → フォーカス設定 → 個別AE／AFと操作したときに表示されます。

2 マニュアル設定アイコンをタップすると、表示されます。

3 画面右端を左にフリックすると表示されます。

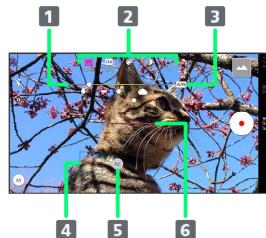
- ご利用になるカメラや撮影シーンによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

ISO感度について

高感度に変更すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮れたりしますが、写真は粗くなります。

動画撮影画面（マニュアル）の見かた

マニュアルではすべての設定を手動で変更して動画を撮ることができます。



1 調節バー¹

手動で設定を変更できます。

2 マニュアル設定アイコン²

ホワイトバランスやISO感度などの設定ができます。

3 オートアイコン

手動で調節した内容を自動設定に戻します。

4 フォーカスマーク

ドラッグしてフォーカスポイントを指定できます。

5 AEマーク³

ドラッグして露出ポイントを指定できます。

6 水準器

撮影画面の傾きを確認できます。

1 マニュアル設定アイコンをタップすると、表示されます。

2 画面上端を下にフリックすると表示されます。

3 → フォーカス設定 → 個別AE／AFと操作したときに表示されます。

- ご利用になるカメラや撮影モード／シーンによって、画面に表示されるアイコンや利用できる機能・設定は異なります。

ISO感度について

高感度に変更すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮れたりしますが、動画は粗くなります。

写真撮影の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影シーンなどにより異なります。

設定項目	説明
写真サイズ	写真のサイズを切り替えます。
ガイド線	撮影時のシーンに応じて、構図の分割線やガイドの種類を切り替えます。
HDR	逆光などコントラストが強いシーンで、白と黒つぶれを軽減して撮るかどうかを設定します。
ワンタッチシャッター	画面をタップして撮るかどうかを設定します。
QRコード・バーコード認識	QRコード・バーコードを検出し、対応したアプリを起動する通知を表示するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で  (カメラ)



2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして **写真** を選択



 写真撮影画面が表示されます。

・撮影モードが **写真** のときは、ドラッグする必要はありません。

3



4

写真

5

各項目を設定

 設定が完了しました。

動画撮影の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モード／シーンなどにより異なります。

設定項目	説明
動画サイズ	動画のサイズを切り替えます。
画質とデータ量	動画の画質とデータ量を切り替えます。
マイク設定	マイクを利用するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で  (カメラ)



2

画面下部の撮影モードを右にドラッグして **ビデオ** を選択



 動画撮影画面が表示されます。

- 撮影モードが **ビデオ** のときは、ドラッグする必要はありません。

3



4

動画



5

各項目を設定

 設定が完了します。

写真／動画撮影共通の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モード／シーンなどにより異なります。

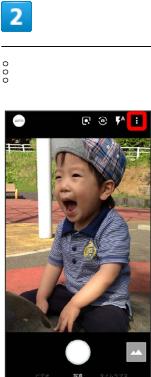
設定項目	説明
白とび／黒つぶれ表示	設定した明るさを超える部分に縞模様を表示するかどうかを設定します。
水準器	水準器を表示するかどうかを設定します。
フォーカス設定	被写体に合わせてフォーカスを設定します。 顔優先AF を設定している場合は、人の顔を検出します。
セルフタイマー表示	写真／動画撮影画面にセルフタイマーアイコンを表示するかどうかを設定します。
ちらつき防止	蛍光灯のある場所で撮るとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定します。
保存先設定	保存先を設定します。SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更する必要があります。
位置情報付加	位置情報を付加するかどうかを設定します。
ヘルプ	写真／動画撮影画面に表示されるアイコンの機能やタッチパネルの操作、機能の使いかたについて確認できます。
PHOTOSHOW (Webページ)	シャープ製スマートフォンを使って撮影された写真を例に、カメラの機能や撮影方法を確認できます。
設定リセット	カメラの設定を初期化します。

1

ホーム画面で  (カメラ)



2



3

共通



4

各項目を設定

 設定が完了しました。

便利な機能

緊急速報メールを利用する.....96

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールについて

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報および特別警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報を本機で受信して、メッセージと警告音およびバイブレータでお知らせします。

- ・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
※VoLTEを利用した音声通話中は、受信することができます。
- ・**最大音量を使用する**を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。
- ・緊急速報メールは、お買い上げ時、有効になっています（無効にすることもできます）。
- ・緊急速報メールが有効になっているときは、待受時間が短くなることがあります。

!**緊急速報メール利用時のご注意**

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ → !
(緊急速報メール)



■ 緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ



■ 緊急速報メールが表示されます。

+[+] 緊急速報メール利用時の操作

緊急速報メールを利用するかどうかを設定する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
⚙️ (設定) → アプリと通知 → 詳細設定 → 緊急速報メール → 緊急速報メールの許可

- ・**緊急速報メールの許可**をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

受信時にバイブルートでお知らせするかどうかを設定する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
⚙️ (設定) → アプリと通知 → 詳細設定 → 緊急速報メール → バイブレーション

- ・**バイブレーション**をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・**バイブレーション**を有効にしていても、マナーモード設定中はバイブルートは動作しません。

メッセージ受信していることを再通知するように設定する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
 ⚒ (設定) → アプリと通知 → 詳細設定 → 緊急速報メール → 緊急速報メールの着信音 → 項目をタップ

緊急速報メール受信時の警告音を最大音量で鳴動させるか、アラームの音量に従うかを設定する

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ →
 ⚒ (設定) → アプリと通知 → 詳細設定 → 緊急速報メール → 最大音量を使用する

- ・ [最大音量を使用する] をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・ [最大音量を使用する] を有効にすると、マナーモード設定中でも警告音が最大音量で鳴動します。
- ・ [最大音量を使用する] を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。マナーモードを解除しているときは「アラームの音量」で設定した音量で警告音が鳴動します。

困ったときは

トラブルシューティング.....	100
仕様.....	102
本製品の比吸収率（SAR）について.....	103
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	104
CE/FCC Notice.....	105
保証とアフターサービス.....	107
お問い合わせ先一覧.....	108

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、[お問い合わせ先](#)または最寄りのソフトバンクショップまでご連絡ください。

こんなときは

Q. 電源が入らない

A. 電源キーを長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、電源キーを押し続けてください。

A. 充電はできていますか。充電ができないときは、本機を充電してください。

A. 本機の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れませんでしたか。本機の温度が下がったあと、電源を入れてください。

Q. 電源が切れる／電源が入らない

A. 操作方法や使用環境によっては、本機の内部温度が高くなり電源が切れることができます。

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。

電源キー（8秒以上長押し）

・バイブレータが動作したあとに指を離すと、電源が切れます。

Q. 新たにアプリをインストールして以後、動作が不安定

A. 新たにインストールしたアプリが原因の可能性があります。セーフモードでアプリをアンインストールしてください。次の操作で、セーフモードで電源を入れることができます。

電源キーを長押し → [電源を切る] をロングタッチ →

表示を確認して [OK]

・セーフモード中は画面左下に「セーフモード」と表示されます。
・セーフモード中に本機を再起動すると、セーフモードが解除されます。
・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。
・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。

Q. 画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

A. 電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. [機内モード] に設定されていませんか。ステータスバーに [] が表示されているときは、次の操作で [機内モード] を解除してください。

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ

→ [設定] → [ネットワークとインターネット]

→ [詳細設定] → [機内モード] ([] 表示)

A. [モバイルデータ] が無効となっていますか。次の操作で [モバイルデータ] が有効となっていることを確認してください。

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ

→ [設定] → [ネットワークとインターネット]

→ [データ使用量] → [モバイルデータ] ([] 表示)

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ

→ [設定] → [ネットワークとインターネット]

→ [モバイルネットワーク] → [詳細設定] → [アクセ

ポイント名] → [初期設定にリセット]

Q. 電池の消費が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。

A. モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本機の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、[バッテリーセーバー] をONにしてください。

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ

→ [設定] → [電池] → [バッテリーセーバー]

→ [今すぐONにする]

Q. アプリがインストールできない

A. 内部ストレージの空き容量が少なくなっていますか。次の操作で空き容量を確認することができます。

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ

→ [設定] → [ストレージ]

A. 本機に対応していないアプリは、インストールすることができません。

Q. アプリが起動しない

- A. アプリの初回起動時、アクセス権限などの許可を設定しましたか。許可するように設定していないと、アプリを起動できません。次の操作で設定を変更してください。

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ
 (設定) → アプリと通知 → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリをタップ → 権限 → 許可されていない項目をタップ ( 表示)
 ・ XX には、インストールされているアプリの数が表示されます。

Q. 画面が急に暗くなる

- A. 本機の温度が高くなると、自動的に画面の明るさが暗くなります。本機の温度が下がると、元の明るさに戻ります。

Q. 画面ロックが解除できない

- A. 本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。

電源キー（8秒以上長押し）
 ・ バイブレータが動作したあとに指を離すと、電源が切れます。

Q. 充電できない／充電に時間がかかる

- A. ACアダプタのUSB Type-Cプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

- A. ACアダプタの電源プラグが、コンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

- A. 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。

- A. 充電／着信ランプが消灯していませんか。このときは、充電ができていません。指定品のACアダプタを使用して充電してください。

それでも充電ができない場合は、[お問い合わせ先](#)またはソフトバンクショップへご相談ください。

- A. ACアダプタのUSB Type-Cプラグが汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

Q. 充電が止まる／充電が始まらない

- A. 本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。

Q. SIMカードが認識されない

- A. SIMカードを正しく取り付けていますか。取り付け位置や、SIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、SIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、SIMカードが破損している可能性があります。

- A. SIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。SIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。

- A. 違うSIMカードを取り付けていませんか。使用できないSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいSIMカードであることを確認してください。

Q. 電話がかけられない／繋がらない

- A. **機内モード** に設定されていませんか。ステータスバーに  が表示されているときは、次の操作で **機内モード** を解除してください。

ホーム画面でお気に入りトレイを画面上部までドラッグ
 (設定) → ネットワークとインターネット → 詳細設定 → 機内モード ( 表示)

- A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

- A. 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 電話の相手の声が聞こえない

- A. 通話音量が小さくなっていますか。通話中に音量Upキーを押すと、通話音量を大きくすることができます。

仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。

本体

本機の仕様は次のとおりです。

- お使いの場所や状況、設定内容によって、表内の時間は変動します。

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約71×148×8.1mm（突起部除く）
質量	約149g 3G : 0.25W GSM (900MHz) : 2W GSM (1800MHz,1900MHz) : 1W 4G : 0.2W
最大出力	2,700mAh
連続通話時間 ¹	約1,480分（3Gモード） 約730分（GSMモード） 約1,960分（VoLTE ² モード） 約750時間（3Gモード） 約670時間（GSMモード） 約650時間（4Gモード：AXGP網） 約650時間（4Gモード：FDD-LTE網）
連続待受時間 ³	ACアダプタ（USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ [ZSDBAS] (SB-AC20-TCPD)）：約145分
充電時間 ⁴	最大通信速度（下り）：112.5Mbps ⁶ 最大通信速度（上り）：37.5Mbps ⁷
通信速度 ⁵	

- 連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- Voice over LTEの略。LTEのネットワークで音声通話を可能にする技術。
- 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
- 充電時間は、本機の電源を切って充電した場合の数値です。
- ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。ご利用のエリアによって、最大通信速度は異なります。
- 全国主要都市で提供中です。
- UDC (Uplink Data Compression) 対応。上りデータ伝送効率化により、ご利用の環境によっては表中に記載の通信速度以上のデータ伝送が可能となります。

使用材料

使用箇所	使用材料／表面処理
ディスプレイ面	強化ガラス／AFコート
外装	PBT樹脂（ガラス入り）+アルミニウム／塗装、ハードコート
電源キー	PC樹脂／塗装、ハードコート
音量Up/Downキー	PC樹脂／塗装、ハードコート
カメラパネル	強化ガラス／AFコート、ARコート
カメラ飾り	アルミニウム／アルマイト処理
モバイルライト	PC樹脂
受話口／スピーカーメッシュ	PC樹脂
イヤホンマイク端子の周囲（内側侧面）	PBT樹脂（ガラス入り）
外部接続端子の周囲（内側側面）	PBT樹脂（ガラス入り）
SIM／SDカード挿入口	PBT樹脂（ガラス入り）
カードトレイ（外装部）	PC樹脂／塗装、ハードコート
カードトレイ	POM樹脂
カードトレイのパッキン	シリコンゴム
IMEIプレート	PET樹脂／PET樹脂ラミネート
IMEIラベル	PET樹脂
コーチョンラベル	PET樹脂／PP樹脂ラミネート

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における【S5-SH】とは、本機【S5】を示しています。

本製品の比吸収率（SAR）について

この機種【S5-SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。電波の人体吸収に関する国の技術基準^{*1}は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。本携帯電話機【S5-SH】の頭部におけるSARの最大値は1.444W/kg^{*2}であり、また下記の方法^{*3}により身体に装着した場合のSARの最大値は0.369W/kg^{*2}です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

頭部以外の位置におけるご使用方法^{*3}

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みます。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

また、SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。

総務省のウェブサイト

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のウェブサイト

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

電波ばく露の影響に関する情報として、欧州における基準および米国連邦通信委員会（FCC）の基準を掲載しています。詳細は「[欧州における電波ばく露の影響に関する情報](#)」、「[米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報](#)」をご参照ください。

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

本携帯電話機【S5-SH】は、国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.13W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は0.76W/kgです。

適合宣言書（簡易版）^{*1}

本携帯電話機【S5-SH】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーのウェブサイトをご参照ください：
<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>

※1 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的に周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.14W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は0.45W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【S5-SH】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のウェブサイトをご参照ください。

世界保健機関（英文のみ）

<http://www.who.int/emf>

SoftBank スマートフォン 各機種の電波比吸収率（SAR）一覧はこちら

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

【S5-SH】 here refers to this mobile phone 【S5】 .

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone 【S5-SH】 meets the Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulation employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health. The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 1.444 W/kg*** when tested for use at the ear, and 0.369 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

Use at positions other than at the ear****

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

* The technical regulation is provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is under simultaneous transmission use conditions.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:
 Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>
 Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
[\(Japanese\)](http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html)
<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

European RF Exposure Information/FCC RF Exposure Information

This mobile phone 【S5-SH】 is confirmed to comply with guidelines relating to effects of radio wave exposure as set forth by the Council of Europe (CE) and the Federal Communications Commission (FCC). Refer to the following.

■European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 1.13 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 0.76 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for 【S5-SH】

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type 【S5-SH】 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>.

■FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 1.14 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.45 W/kg. Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID APYHRO00267.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

FCC ID Location

The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed from Home Screen as follows: Drag the Favorites tray to the top of the Display → (Settings) → System → About phone → Regulatory labels .

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body.

World Health Organization

<http://www.who.int/emf>

List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

CE/FCC Notice

"S5-SH" here refers to this mobile phone "S5."

Handset

Do not disassemble or modify handset.

Regulatory Information

In some countries/regions including Europe*1, there are restrictions on the use of 5GHz WLAN that may limit the use to indoors only.

Please check the local laws and regulations beforehand.

*1 The following EU and EFTA member countries:

Belgium (BE), Bulgaria (BG), Czech Republic (CZ), Denmark (DK), Germany (DE), Estonia (EE), Ireland (IE), Greece (EL), Spain (ES), France (FR), Croatia (HR), Italy (IT), Cyprus (CY), Latvia (LV), Lithuania (LT), Luxembourg (LU), Hungary (HU), Malta (MT), Netherlands (NL), Austria (AT), Poland (PL), Portugal (PT), Romania (RO), Slovenia (SI), Slovakia (SK), Finland (FI), Sweden (SE) and United Kingdom (UK), Switzerland (CH), Liechtenstein (LI), Iceland (IS), Norway (NO).

Norway: Use of this radio equipment is not allowed in the geographical area within a radius of 20 km from the centre of Ny-Alesund, Svalbard.

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type S5-SH is in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:

<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>

Manufacturer's Address:

SHARP CORPORATION,
1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi,
Osaka 590-8522, Japan

Description of Accessories

Item	Description
Headset, Handsfree	φ3.5 audio jack, Bluetooth
USB cable	For charging, peripherals, etc.
microSD Card	microSD / microSDHC / microSDXC
SIM card	SoftBank SIM card / non-SoftBank SIM cards Non-SoftBank SIM cards can be used after SIM-unlocking the handset.

Frequency Range of Supported Bands in EU

Item	Description
GSM 900	Tx 880.2 to 914.8 MHz Rx 925.2 to 959.8 MHz
DCS 1800	Tx 1710.2 to 1784.8 MHz Rx 1805.2 to 1879.8 MHz
WCDMA FDD I	Tx 1922.4 to 1977.6 MHz Rx 2112.4 to 2167.6 MHz
WCDMA FDD VIII	Tx 882.4 to 912.6 MHz Rx 927.4 to 957.6 MHz
LTE Band 1	Tx 1922.5 to 1977.5 MHz Rx 2112.5 to 2167.5 MHz
LTE Band 3	Tx 1710.7 to 1784.3 MHz Rx 1805.7 to 1879.3 MHz
LTE Band 8	Tx 880.7 to 914.3 MHz Rx 925.7 to 959.3 MHz
LTE Band 28	Tx 704.5 to 746.5 MHz Rx 759.5 to 801.5 MHz
Bluetooth	Tx 2402 to 2480 MHz Rx 2402 to 2480 MHz
WLAN 2.4 GHz	Tx/Rx 2412 to 2472 MHz (BW:20 MHz only) W52 (U-NII 1): Tx/Rx 5180 to 5240 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5190 to 5230 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5210 MHz (BW:80 MHz) W53 (U-NII 2A): Tx/Rx 5260 to 5320 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5270 to 5310 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5290 MHz (BW:80 MHz) W56 (U-NII 2C): Tx/Rx 5500 to 5700 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5510 to 5670 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5530 to 5610 MHz (BW:80 MHz)
WLAN 5 GHz	GPS:Rx L1 (1575.42 MHz) GLONASS:Rx G1 (1598.0625 to 1605.375 MHz) BeiDou:Rx B1 (1561.098 MHz)
GNSS	

Maximum Transmit Power

Item	Description
GSM 900	+33 dBm (Power Class4)
DCS 1800	+30 dBm (Power Class1)
WCDMA FDD I	+24 dBm (Power Class3)
WCDMA FDD VIII	+24 dBm (Power Class3)
LTE Band 1	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 3	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 8	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 28	+23 dBm (Power Class3)
Bluetooth	+12.5 dBm (Power Class1)
WLAN 2.4 GHz	+13.0 dBm
WLAN 5 GHz	+13.0 dBm

Battery Cautions

Use specified Charger only.
Non-specified equipment use may cause Internal Battery to leak, overheat, burst or ignite, and may cause Charger to overheat, ignite, malfunction, etc.

Battery is built into handset. Do not dispose of handset with ordinary refuse; take it to a SoftBank Shop for appropriate disposal.

Charge handset in ambient temperature 5°C - 35°C; Internal Battery may leak/overheat and performance may deteriorate outside this range.

Mobile Light

Do not shine Mobile Light in eyes.
May temporarily affect eyesight or startle, leading to accidents.

Volume Level Caution

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



■Headphone Signal Level

The maximum output voltage for Music Player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 110.0 mV.

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

■FCC Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

SoftBank Customer Support

■General Information

From a SoftBank handset, dial toll free at 157.

保証とアフターサービス

■ 保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・無料修理規定に基づき無料修理を行います。無料修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/warranty/>
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

! 注意

損害について

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

■ アフターサービスについて

修理を依頼される場合、[お問い合わせ先](#)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は無料修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。
- 尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。
- ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に次の
お問い合わせ窓口までご連絡ください。

総合案内

料金から各種サービスまで、ソフトバンクに関する総合案内窓口で
す。

ソフトバンク携帯電話から157（通話料無料）

一般電話から ⑥ 0800-919-0157（通話料無料）

受付時間：午前9時から午後8時まで

紛失・故障受付

紛失、故障時は下記の番号へおかけください。

ソフトバンク携帯電話から113（通話料無料）

一般電話から ⑥ 0800-919-0113（通話料無料）

受付時間：午前9時から午後8時まで

スマートフォンテクニカルサポートセン ター

スマートフォンの操作・サービス内容に関する案内窓口です。

ソフトバンク携帯電話から151（通話料無料）

一般電話から ⑥ 0800-1700-151（通話料無料）

受付時間：平日 午前9時から午後7時まで／土日祝 午前9時から午後
5時まで

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号
へおかけください。

+81-92-687-0025（通話料有料、ソフトバンク携帯電話からは通
話料無料）

受付時間：24時間

S5 使いこなしガイド 索引

あ

アプリ初回起動時の確認画面について.....	17
アプリについて.....	18
暗証番号について.....	25

お

お問い合わせ先一覧.....	108
オプションサービス.....	25

か

各部の名称とはたらき.....	8
カメラの設定を行う.....	89

き

緊急速報メールを利用する.....	96
-------------------	----

<

グループメッセージを利用する.....	61
---------------------	----

し

写真／動画を撮る.....	84
充電する.....	15
仕様.....	102

す

スタンプを利用する.....	64
スマホはじめてガイドについて.....	4

て

電源を入れる／切る.....	16
----------------	----

と

トラブルシューティング.....	100
------------------	-----

な

内部ストレージ／SDカードについて.....	11
------------------------	----

(は)

バックアップ／復元する.....	74
------------------	----

ふ

+メッセージについて.....	32
+メッセージの設定をする.....	67

+ メッセージ利用の準備を行う 33

ほ

保証とアフターサービス	107
本ガイドについて	4
本製品の比吸収率 (SAR) について	103

め

メッセージを確認する	53
メッセージを送信する	46

も

文字を入力する	20
---------	----

れ

連絡先を利用する	40
----------	----

C

CE/FCC Notice	105
---------------	-----

R

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information	104
---	-----

S

SAR	103
SAR	104
SIMカードについて	9

S5 使いこなしガイド

2018年12月 第1版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：S5
製造元：シャープ株式会社